



自分発見！チャレンジupさいたま



人工知能（AI）の発達等により社会は大きく変容しようとしています。未来を担う子どもたちが、この予測困難な時代を生きていくためには、人々とのかわりの中で、多様な活動を主体的に行うことが必要です。

本市では、子どもたちに様々な体験活動やボランティア等の機会を提供しています。

事業の詳細については、こちらのホームページをご覧ください。



イベント等については、生涯学習情報システムをご覧ください。



体験活動

対象：小学1年生～18歳



市立博物館での
火起こし器づくり教室

参加して集めたスタンプの数に応じて、プールの無料券やプラネタリウム入場券などの特典を受けることができます。

体験活動に行く前からワクワクしていました。家に帰ってくるなり、こんなことがあったよ、と自分からたくさん話してくれました。普段できない体験をさせられて、とてもよかったと思います。



保護者

ボランティア活動

対象：小学4年生～18歳

活動時間数に応じて、表彰状と副賞のピンバッジ(20時間でブロンズ賞、50時間でシルバー賞、100時間でゴールド賞)を受けることができます。



保護者

これまで自分から何かをするということがなかったのですが、ボランティア体験の後は、家の手伝いや自分の身の回りのことを積極的にやるが増えました。今後も機会を見つけて参加させたいと思います。



青少年宇宙科学館での
ボランティア活動

「コミ丸」の読者アンケートに御協力ください

より良い広報誌を発行することを目的として、アンケートを実施します。右の二次元バーコードからアンケートフォームにお進みください。

アンケートの回答は、1分程度で終了します。皆様の貴重なご意見をお聞かせください。



コミ丸第4号アンケート

地域のはチカラはムゲンの可能性

市内全ての学校に導入しているコミュニティ・スクールでは、学校・家庭・地域が連携して、未来の創り手である子どもたちを支えています。コミュニティ・スクールの話合いによって生まれた取組をご紹介します。

浦和別所小学校 朝のひとときに寄りそう、地域のあたたかなまなざし

浦和別所小学校では学校運営協議会の話合いの中で、「朝の時間に子どもたちをサポートできないか」という相談が学校からありました。

その結果、保護者や地域の方が、登校してきた子どもたちの靴の履き替えを手伝ったり、授業の準備をサポートしたりする「モーニングサポーター」の活動が始まりました。

この活動のおかげで、子どもたちは落ち着いた気持ちで1時間目の授業に入ることができるようになりました。



モーニングサポーターの声かけ



校長

地域の方と子どもたちが顔見知りになることで、「**地域に応援してくれる人がある**」という**安心感**が生まれ、よい学びにつながっています。また、教職員への支援にもつながり、大変助かっています。

東宮下小学校 地域の大人たちが先生に！広がる体験の学び



地域の人と一緒に田植え

東宮下小学校の学校運営協議会では、学校から「子どもたちの学びをさらに深めたい」という相談をした結果、学校と地域の大人たちとが力を合わせて、さまざまな体験活動を進めることになりました。

地域の方の指導で田植えや稲刈りに挑戦したり、収穫したお米で保護者や地域の方が子どもたちと一緒におにぎりを作って食べたりしています。また、高学年の子どもたちは地域の企業や農家の方に教わりながら、野菜の栽培から販売まで行う貴重な体験をしています。

地域の大人たちが「先生」となって子どもたちに教えてくれる体験活動は、学習の幅を広げるだけでなく、子どもたちにとって大きな励みになっています。活動を通じて、学校と地域とのつながりもいっそう深まりました。



校長

研究協力校 レポート①

みんなで育てる、地域の未来の創り手たち

与野西北小学校と八王子中学校は「小中学校の9年間を通じて、自分の考えを持ち、主体的に行動できる子どもの育成」をテーマとする研究協力校です。学校・家庭・地域の役割を、子どもの成長の段階に合わせて明確にし、地域の大人たちが知恵を出し合い、実践と研究を重ねています。

研究の成果は、令和8年1月開催の「コミュニティ・スクールシンポジウム」で発表されます。



学校運営協議会での熟議